

合宿の里 わっかない 車椅子バスケットボール日本代表が強化合宿!!

スポーツの振興と地域の活性化を図る目的で発足した、稚内市スポーツ合宿誘致推進協議会も発足8年目を迎え、稚内市が進めている合宿事業が定着しつつあります。

昨年度は7種目42団体1040人延べ5001人が合宿に訪れ、最北の地でスキルアップと共に市内観光やお土産店での買い物を楽しんでいました。

今年度も道内外から多くの団体(11種目45団体)が訪れる予定で、合宿期間中には指導者や選手による小中高生を対象にした講習会をしていただくこととなっていますので、今後の自分たちの練習に役立てて、技術向上を目指していただきたいです。

今後は7月下旬～8月上旬には道内高校女子バレー部やアルペンスキー、8月上旬～8月下旬には道内外の高校・大学の男女バスケットボール部や道外大学野球部、9月上旬には道内大学バドミントン・バレーボール部、1月には高校野球や道内陸上部、3月には道外バスケットボール部や道内卓球部が合宿に訪れる予定となっております。

なお、新規団体として大阪羽衣国際大学野球部や玉川大学・法政大学男子バスケットボール部が訪れる予定となっております。
6月までの実績は3種目5団体110人(延べ宿泊数569人)となっており、5月14日～22日まで訪れていた「車椅子バスケットボール日本代表」では21日に公開練習及び紅白戦を行い世界レベルのプレーを観戦に訪れた230人に見せてくれました。観戦したバスケットボール少年団員は「車椅子同士がぶつかる音が大きくてビックリしたし、シュートがいっぱい入って凄かったです。」と話していました。また、同日にバスケットボール少年団員30人が参加して車椅子バスケットボール体験会を実施して市民との交流をはかりました。



告知板 市民対象別スポーツ教室開講

◆親子スポーツ教室

緑体育館を拠点として2歳～4歳の未就園の幼児とお母さん(お父さん)がコミュニケーションを図り一緒にスポーツを楽しみます。

- 対象年齢 2歳～4歳
- 曜日 毎週火曜日
- 活動場所 緑体育館
- 時間 10:30～11:30
- 募集組 15組
- 受講料 3,650円



◆ジュニアスポーツスクール

小学生を対象に、市内の体育施設や小学校体育館を利用して、色々なスポーツを体験したり、違う学年のお友達ともスポーツに親しむ機会を提供します。

定員に余裕があります

学年	会場	曜日	活動場所	時間	募集人数	受講料
1・2年生	北	火	市体育館	16:00～17:30	3	1,300円
	南B	水	緑体育館		8	
3・4年生	北	金	市体育館	16:30～18:00	12	1,300円
	南		緑体育館		4	
	東		東小体育館		19	
	潮見		潮見小体育館		8	
5・6年生	潮見	水	潮見小体育館	16:30～18:00	13	1,300円
	合同	木	緑体育館		3	

(昨年のジュニアスポーツの様子)

■都記則(ときのり)
小中学校は野球、高校ではサッカー部に所属していました。社会人になってからは野球とソフトボールを現役でプレーしています。今は息子たちが所属している潮見が丘ファイターズの応援と練習をお手伝いしている時が、一番楽しくて、嬉しい時間です。

■妻・栄美子(えみこ)
小学校からバドミントンを始め、中学校ではバドミントン部に所属し、全道大会に何度も出場しました。今は冬にスキーをしています。

■娘のバレエボール、息子たちの野球の試合の応援やサポートをして大変ですが、楽しい毎日です。

■子・琳果(りんか)
小学6年生の時に父と弟たちに触発され、町内野球を始め試合にも出場していました。今年稚内で行われるバレエボール全道大会への出場権をとるため、先輩たちと練習に励む毎日です。

■子・琉斗(りゅうと)
父の野球をしている姿を見て、小学4年生の時に町内野球をはじめ、セカンドやキャッチャーで試合に出場。今年から潮見が丘ファイターズに入団して毎日大声を出し、泥んこになりながら大会に向けて練習をしています。

■子・玲央(れお)
兄と一緒に小学2年生から町内野球をはじめ、小学2・3年生は試合の機会が少なく、なかなか試合出場はできませんでしたが、練習と応援を頑張っていました。今年兄と一緒に潮見が丘ファイターズに入団して仲間たちと練習に励んでいます。

■子・理希(りき)
兄たちの野球をしている姿を見て「将来は中田翔選手みたいになりたい!!」という夢を持っています。来年から野球をはじめの決意をしました。

■都記則さんからのコメント
子供達の一生懸命な姿を見て元気をもらい、一緒に感動したり悔しい気持ちになり絆を深めています。これからもたくさん仲間と共に多くのことを学び、バレー・野球を頑張ってほしいです。

われらスポーツ家族の輪



40 村 上 都記則 さん一家

家族でスポーツに取り組み、楽しんでるスポーツ家族の輪をつないでまいります。今号では、前号の「横山慎吾さん」から紹介のあった「村上都記則さん一家」です。